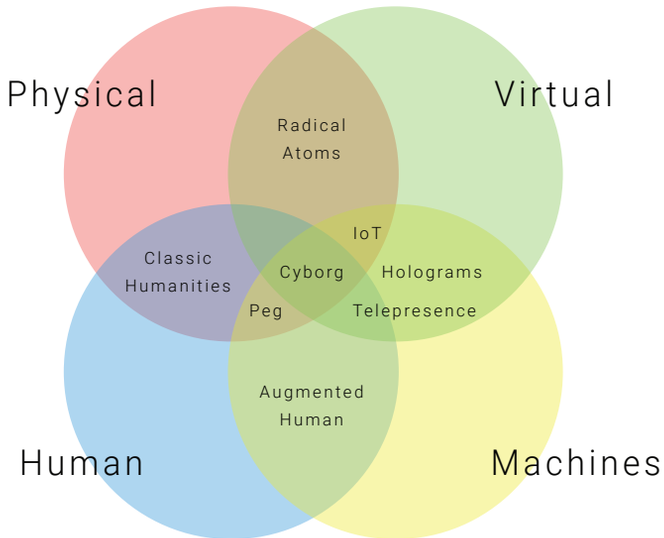
Digital Nature Group
University of Tsukuba, Yoichi Ochiai Laboratory



About

筑波大デジタルネイチャーグループ（落合陽一研究室）では，計算機基盤の上に成り立つ現代社会以後のメディア研究のために，単なる表示器上のやりとりを超えて，HCI・CG・CGH・触覚・VR・機械制御・デジタルファブリケーションなどの融合領域の研究を行っています．人の性質をモデル化し，数値解析とシミュレーションによって情報通信の問題として定義することで，人と計算機の共存する生態系を目指しています．そのために空間での光や音とのインタラクションや，触覚応用など，レーザーや強力超音波，磁場制御などを用いた研究から，人間の行動制御に関する研究にいたるまで，弊ラボの掲げるデジタルネイチャーに向かって研究しています．

Members

大学院生・学部研究生の他に，筑波大学の先導的体験者体験プログラムにより所属している学部生などがいます．2023 年度は，知識からの卒業研究配属は 2 名，創成からの卒業研究配属は 6 名を定員とする予定です．

年間を通じて幾つかのプロジェクトを主体的に実施しプロジェクトを変えながら，研究室のメンバーが目指す世界観を研究と展示で見せていきます．１プロジェクトだけでは方向性が見えにくいのですが，複数のプロジェクトをこなしていくことで，見せたい方向性や自分に向いていることがわかっていくことが多いようです．

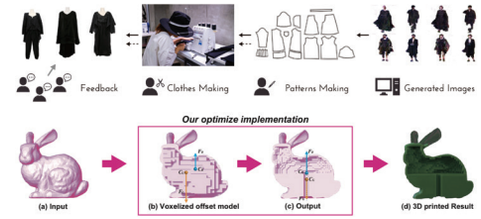
教員からの指導は，1 対 1 の個別指導ではなく 1 対多の指導を行っています．本・インターネットによる情報伝達，議事録・Slack 等を活用し同じことを伝達する無駄を防ぐ，論文添削は内容の戦略・一部戦術チェックなどを行い，あとは学生同士のチェックが重要となっています．

デジタルネイチャー推進戦略研究基盤
教員：落合陽一，伏見龍樹（図書館情報メディア系）

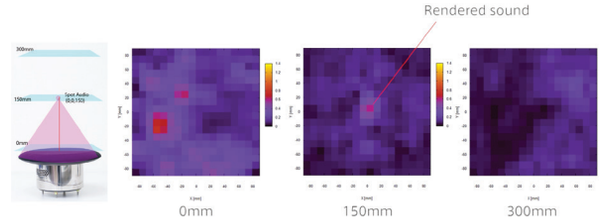
配属・見学などのお問い合わせの前に，WEB ページ「CONTACT」に掲載の「よくある質問 / FAQ」を必ずご確認ください．
https://digitalnature.slis.tsukuba.ac.jp/
wizard@slis.tsukuba.ac.jp

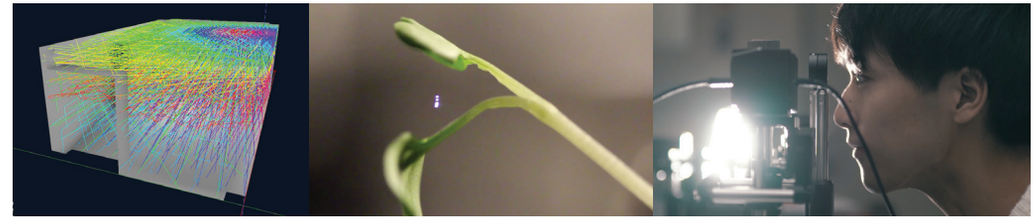
Research Fields

Application Driven

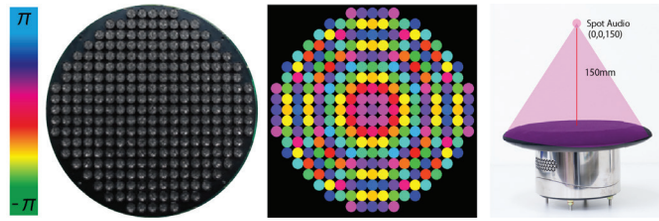


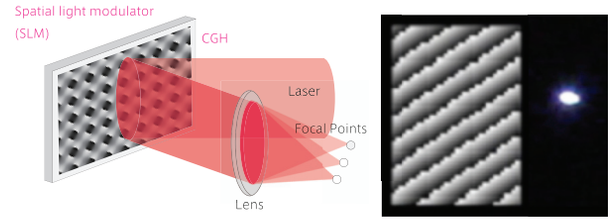
Hardware

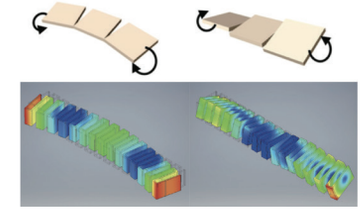
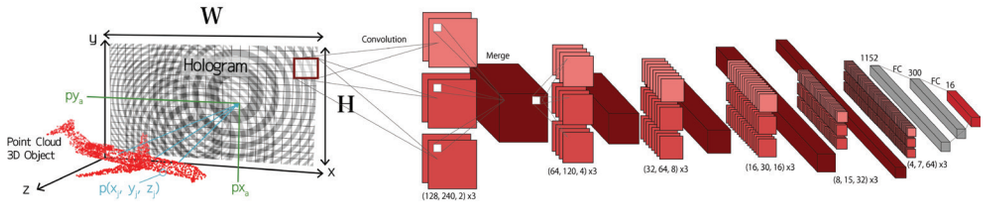
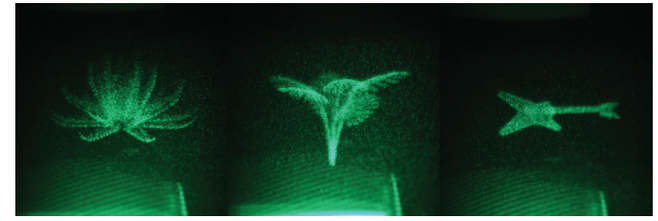




Software







Algorithm